

長久手市行政評価票

事業番号	5	事業の名称	職員の福利厚生に関する事務事業	担当部署	部	課
					行政経営部	人事課

事業の概要	・健康診断等を実施し、職員の健康保持を図る。 ・職員互助会へ補助をすることで福利厚生事業を実施し、職員の公務能率の維持促進、元気回復等を図る。			他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	本市以外の団体においても、職員に対する福利厚生事業は、実施されている。							
	事業期間	事業開始年度	終了(予定)年度		総事業費	総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討
事業の対象 (だれ、何に対して)	市職員、職員互助会			うち		一般財源	9,758	8,931	9,321	9,251	10,214	
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	職員の健康保持、公務能率の維持促進、元気回復等を図る。			国費・県費								
				地方債								
				その他								
				受益者負担額	5	5	5	5	5	5		

事業を構成する事務事業	対象 (だれ、何に対して)	目的				事務事業の実施結果	成果			事業費(単位:千円)			評価	
		手段 (いつ、どのような手段を使って)	意図 (対象をどのような状態にしたいか)	成果指標	H24実績		単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H24予算	H24決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明	
					H25実績				H25予算	H25決算				
① 職員健康診断	市職員	4月~7月~10月~1月~	健康保持を図る	人間ドック受診者数245人 健康診断受診者数315人	20	%	前年度実績(平成24年度)から10%増	7,751	6,920	健康診断3,382 人間ドック3,794	A	現行どおり実施していく。 H26年度も市役所を会場として共済組合から職員を派遣してもらい、特定指導健診を実施するとともに、用精密検査対象者の医療機関の再受診を指導していく。		
② 職員互助会への補助	職員互助会	職員互助会に対して補助金を交付し、市職員への福利厚生事業を実施することで	公務能率の維持促進、元気回復等を図る	補助額 2,054,400円	1,518	人	前年度実績(平成24年度)から5%増	2,007	2,011	428人×400円×12月=2054千円	A	現行どおり実施していく。 割引事業の有効活用を啓発しながら、職員アンケートも利用し、職員の福利厚生を増進していく。		
③														
④														

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要